



# Global Info

グローバル インフォ

## 「こども国際クラブ」へのお誘い♪ ～国際に触れるクラブ活動がスタートします！～

### 「こども国際クラブ」ってなに？

豊田市にはおよそ70の諸外国から来た外国人が約14,000人暮らしています(2016年1月1日現在)。さらに、経済のグローバル化に伴い、ビジネスを目的として、海外から豊田市へ短期で来訪する人も多く、街中で外国人を見かけることが珍しいことではなくななりました。しかし、多くの一般市民にとって、日常で外国の文化に触れる機会はそれほど多くはないのが現状です。特に、多くの学齢期の子どもたちにとっては、多様な文化や言語に触れて学ぶ機会は限られたものです。豊田市だけでなく日本の各地、諸外国でグローバル化が進む中、子どもたちは将来、国内外において活躍の場が増えることが予想され、職場や生活の場で多様な人々との共生を実現していくことが求められています。

豊田市国際交流協会(以下、TIA)では、2016年度より、未来を担う子どもたちを対象に、国際人としてのはじめの一歩を踏み出すきっかけ作りとして「こども国際クラブ」を設立します。楽しみながら、様々な国の存在を知り、自分の知らない文化や習慣、ことばなどに触れてもらい、想像力を膨らませ、多様な人たちへの理解を深めてもらえる機会を提供できればと考えています。さらに、子どもたち自身の将来の可能性を広げるきっかけとしてだけでなく、子どもたちが歩むこれからの社会が、多様な背景を持つすべての人々にとって住みよく、平和なものになるようなアイデア・想像力を育むきっかけになればと考えています。

**とき** 2016年4月～2017年3月 日曜日 午後3時～4時 年20回程度

**ところ** とよたグローバルスクエア

**対象** 小学4年生～6年生 ※みんなと協力して活動ができ、20回継続して参加できること。

**内容** いろいろな国の外国人講師から世界の文化や言語などを学ぶ

#### カリキュラム例

※内容が変更する場合があります。

- 月×日(日曜日) 今週取り上げる国は「アメリカ」。交流のためのツールとして、ことばだけではなく、ジェスチャーでコミュニケーションを試みます。いろいろなジェスチャーを教えてくれる講師はアメリカの○○州××市出身の△さんです。
- 月×日(日曜日) 海外の学校の様子について知る機会として、今週は「ブラジル」の学校にスポットを当てます。ブラジルの文化や学校について学び、実際にブラジルにルーツのある子どもたちとの交流をします。
- 月×日(日曜日) 文化を知るシリーズのひとつとして、今週はことばをテーマにします。取り上げる国は「ベルギー」。ベルギーで話されている多様な言語、フランス語、ドイツ語、オランダ語などに触れ、ヨーロッパの地理や歴史にも触れます。

**参加費** 5,000円／年(その他、教材などの実費を徴収する場合あり)

**定員** 先着30人程度

**申込み** 所定の申込書に必要事項を記入して、TIAまでお申し込みください。

※申込み 2016年3月15日(火)～ (申込書はHPでダウンロードできます)

問合せ  
申込

〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3階  
電話：0565-33-5931 Eメール：tia@hm.aitai.ne.jp

公益財団法人 豊田市国際交流協会(TIA)  
<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>

## ポルトガル語・中国語 母語保持教室の現状と課題

平成26年4月より、TIAでは豊田市からの受託によりポルトガル語と中国語の「母語保持教室」を実施しています。この教室が始まった背景は、豊田市に多く住むブラジル人、中国人の親御さんからの、「子どもたちに自分たちの『母語』である言葉をきちんと学ばせたい」という声を聞き、ボランティアグループが活動を開始したことになります。このボランティアグループの活動をさらに充実した内容にすべく、公的な支援のもとで新たにTIAが取り組むこととなりました。

現在、中国語教室は金曜日の午後6時半～8時、ポルトガル語教室は土曜日の午後2時～3時半に開催しており、6歳～18歳までのブラジルと中国につながりのある児童・生徒を対象に、入門と初級レベルの2クラスを各言語に設けています。

開講から約2年が経ち、子どもたちの成長に伴い参加する顔ぶれが変わっていく中、ポルトガル語教室20人、中国語教室9人の児童・生徒が在籍しています(2016年1月現在)。授業では、それぞれの言語学習はもとより、母文化を学ぶ機会も積極的に取り入れ、総合的に母語を学んでいます。昨年度行ったアンケートでは、子どもたちからは、「親と母語で簡単な会話ができるようになった」、「友達に会えてうれしい」、「読み書きができるようになった」という声が寄せられ、親からは、そうした子どもの前向きな姿勢や楽しんで学んでいる様子に満足していることがうかがい知れるコメントが多く寄せられました。

子どもたちの間では、休憩時間に子ども同士がテーマを設けて、母語のみで話し合いをする姿も見られ、学習への意欲が感じられます。また、自分と同じ境遇にある学友との交流を深めることで、自身のアイデンティティの肯定や親への尊敬を深めるなど、この教室を通して良い効果を生んでいます。一方、改善すべき点や課題もあります。そのひとつは、子どもの母語のレベルの多様性に対応することです。2つのクラス内で複合レベルの子どもを教えることには限界があり、来年度から、クラスの増設を検討しています。それには、教師や予算の確保が伴います。また、市からの委託事業として運営しているため、比較的安価な授業料であるものの、毎月の支払いが容易ではない家庭もあります。子どものために継続して教室に通わせたい、という親心から、経済的に厳しい状況でも何とか授業料を捻出している家庭もあれば、経済的事情から教室に通えなくなつた子どももいます。こうした実情を聞くと、何か支援できる方法はないかと頭を悩ませることが少なくありません。

本事業も開始から2年目を迎え、今多くの児童・生徒が熱心に学んでいます。世界を見渡すと、学ぶことすら覚束ない地域もある中で、子どものための教室を運営できることに感謝し、また、子どもの将来の可能性を広げるべく、今後も子どもたちが居心地が良いと感じられる教室づくりに取り組んでいきます。



ポルトガル語母語保持教室



中国語母語保持教室

# National Day ナショナルデーコーナー<sup>Corner</sup>

## 最近の ナショナルデー から

美術館の学芸員、日本語教室の学習者やボランティア、留学生など、様々な側面で TIA に関わっている人が講師となり、魅力的なナショナルデーを実施しています。



フランス  
10月18日

### ～フランス現代美術家ソフィ・カルから考える 見ることとは何か～

豊田市美術館学芸員が、美術館のリニューアルオープンに合わせて10月10日から12月6日まで開催された「ソフィ・カル—最後のとき／最初のとき」の展示を紹介しました。この紹介を通して、見ることとは何かを深く考えさせられ、芸術の秋にふさわしい、大変充実した時間となりました。



ベルギー  
11月8日

### ～料理好きの講師が紹介する、おいしい国・ベルギー～

TIAで日本語を学ぶベルギー出身の講師が、ベルギーの言語や、チョコレート、ワッフル、ビールなどの食文化、中世を再現する時代祭・オメガング、音楽などの文化を、映像を使い、楽しく分かりやすく紹介しました。来場者も歓声を上げ、ベルギーの魅力を存分に味わうことができました。



台湾  
11月22日

### ～新たな魅力を知る台湾ローカルの旅～

豊田市在住で台湾出身の講師が、日本と台湾の歴史的なつながりを感じられるローカル鉄道の駅名や建築物、世界四大博物館のひとつである故宮博物院を分かりやすく紹介しました。最後には、烏龍茶と茶菓子を試食させてもらい、楽しく心地のよい演出をしてもらいました。



韓国  
11月29日

### ～年中行事から韓国文化を知る～

韓国出身の講師が、12月18日に日韓国交正常化の条約締結50年目を迎えた韓国の文化を紹介しました。盛大な誕生日のお祝いや成年式、結婚式、還暦や古希のお祝い、葬式など、様々な行事から韓国を知ることができました。ユーモアあふれる講師の話で、会場は笑いに包まれました。



タイ  
12月6日

### ～あなたの知らないタイの“今”を知る～

名古屋大学大学院留学生でタイ出身の講師が、12月5日に国王誕生日を迎えたタイを紹介しました。「今のタイ」をキーワードに、食文化や家庭、余暇の過ごし方、観光名所、大学の卒業式といった側面から、タイを知ることができました。参加者それぞれが持つタイのイメージを一新するナショナルデーでした。

これからの  
ナショナル  
デー

2/7 「スリランカ」  
2/14 「中国」  
3/6 「マレーシア」

※ナショナルデーは日曜日、午後2時から開催しています。  
予約、参加費不要でどなたでも参加できます。  
また、講師も随時募集しています。

### ～国際フレンドリー給食「韓国」を実施しました～

今年は、日韓国交正常化50年の節目の年です。条約が施行された12月18日を記念し、12月に「国際フレンドリー給食」として、豊田市の学校給食で韓国料理の給食が出されました。

12月11日には、駐名古屋大韓民国総領事館より禹炳旭領事と柳景元文化担当のお二人が豊田市立加納小学校を訪れ、6年1組の児童と一緒に韓国給食を楽しみました。同日、加納小学校を訪問中の韓国・カナック初等学校の児童とともに、児童による抹茶のお点前やかるたなどの日本文化体験もしました。

訪問に際し、お世話になりました加納小学校的校長先生をはじめとする先生方、6年1組の皆さん、ありがとうございました。また、お忙しい中、お越しいただきました領事館の皆さん、心より感謝申し上げます。



# TIAインフォメーション

TIAやボランティアグループのイベント・募集などの情報をお知らせします

## 日本文化紹介グループ

### ■ 「おこしもの\*」を作りましょう

日 時	2月28日(日) 11:00~14:00
参加費	300円
先 着	20人(定員になり次第締切)
申込み	2月5日(金) 10:00より電話にてTIA(0565-33-5931)まで

\*おこしものとは、愛知県で桃の節句に供えられる米粉で作った和菓子。

## 美術館開館20周年・リニューアルオープン記念 姉妹都市提携55周年記念事業

### ■ デトロイト美術館展

日 時	4月27日(水)~6月26日(日)
内 容	全米屈指の美術館のひとつ、デトロイト美術館(ミシガン州デトロイト市)の65,000点を超えるコレクションの中から、モネ、ルノワール、セザンヌ、ドガ、モディリアーニ、ピカソほか、近代絵画の巨匠たちの選りすぐりの作品を紹介します。

## 2016年度ボランティア登録のお願い

TIAでのボランティア活動にはボランティア登録が必要です。3月1日(火)より2016年度のボランティア登録の更新を受け付けます。  
ボランティア登録用紙に必要事項をご記入の上、年間登録料500円を添えてTIA窓口までお越しください。

### 豊田西ロータリークラブ様から ご寄附をいただきました



10 / 26. 名鉄トヨタホテルでの贈呈式の様子

10月26日、豊田西ロータリークラブ様(野田清衛会長)より10万円の国際理解教育のためのご寄附をいただきました。

TIAでは、2007年より同会からの寄附を基に、日本語教育や国際理解のための書籍を中心とした約400冊の教材を集め、「日本語教材リソースコーナー」をとよたグローバルスクエアに設置しています。このコーナーは広くボランティアや外国人住民の皆さんに日々利用していただいております。

今後も継続して、外国人住民の日本語学習支援を始め、日本人と外国人住民の相互理解の推進や将来を担う子どもたちが国際的な視野を広げるための一助になればと思います。

### 賛助会員制度のご案内と 更新のお願い

2016年度賛助会員の申込・更新を受け付けています。多くの皆さんにご賛助いただければ幸いです。詳細はTIA窓口までお問い合わせください。

#### 年会費

個 人 : 1 口 1,000 円 (1 口以上)  
法 人・団 体: 1 口 10,000 円 (1 口以上)

### 豊田市在住外国人の状況

国籍	人 数	割 合 (%)	前月との比較
ブラジル	5,277	37.9	68
中国	2,565	18.4	-44
フィリピン	1,557	11.2	-1
韓国 又は 朝鮮	1,271	9.1	-6
ペルー	690	5.0	8
ベトナム	664	4.8	29
ネパール	448	3.2	8
インドネシア	370	2.7	-3
その他62か国	1,067	7.7	-41
総数70か国	13,909	100.0	18

豊田市総人口 **422,289**

外国人住民の割合(%) **3.29**

2016年1月1日現在豊田市調べ



### 編集後記

余寒なお厳しい中、日ざしの明るさを感じる今日この頃、皆さまの春に向けての準備はいかがでしょうか。創立28年目の新年度には、当協会も将来に向け新たなことにチャレンジすべく、職員一同準備に努めています。関係者の皆さんには引き続きご支援いただければ幸いです。(K)

## 公益財団法人豊田市国際交流協会(TIA)

〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F

TEL (0565) 33-5931 FAX (0565) 33-5950 Email [tia@hm.aitai.ne.jp](mailto:tia@hm.aitai.ne.jp) 月曜休館

<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>

2016年2月1日発行(3,000部季刊)